

富山市民俗資料館 開館50周年記念特別展

茅葺ウグイス造りと 人びとの暮らし

令和6年

10/3(木) 12/8(日)



深ぐつ



バンバ

記念講演会

日時/令和6年10月27日(日) 13:30~15:00

講師/上野 幸夫氏(職藝学院 学院長・教授)

会場/富山市民俗資料館

(申し込み不要、要 観覧料)

民俗資料館の建物について、その特徴や、昔の姿・今の姿などを、館内で実際に見ながらお話していただきます。

〈開館時間〉9:00~17:00(入館は16:30まで)

〈観覧料〉大人100円(高校生以下無料)

民俗民芸村7館共通券530円

富山市民俗資料館 (富山市民俗民芸村内)

富山市民俗資料館は昭和49年に開館し、今年で50周年を迎えます

この建物は、富山市山田地区（旧 山田村）から茅葺屋根の建物を移築（一部改築）したものです。江戸時代後期に造られた寄棟造りで、切破風に窓を設けた独特な茅葺屋根の形が特徴です。この屋根の形状は「ウグイス造り」と呼ばれていました。山間部と平野部との境界地域の造りと考えられています。このような屋根を持つ建物は県内に現存せず、地域の特色を残す大変貴重なものです。

また、開館してから現在まで、山間の暮らしの用具はじめ、富山市内各地から生活用具を寄贈していただき、様々な用具が収集されてきました。それら資料から人びとの生活の様子をうかがい知ることができます。

本展では、改めてこの建物についてご紹介するとともに、人びとの暮らしの移り変わりを、収蔵する生活用具などでたどります。



薪かご



洗濯板



氷冷蔵庫



ダイヤル式電話

もよおしもの

山村の暮らしと
その用具

暮らしの中で
使われてきた用具

①洗濯板を使ってみよう

雑巾がけもやってみよう

10月14日（月・祝）

10:30～、14:00～（30分程度）

②わらでお正月飾りを作ろう

雪ぐつもはいてみよう

11月9日（土）

10:30～、14:00～（1時間程度）

③縁側のちゃぶ台でおしゃべり

（昔の富山の様子を語ってください）

11月4日（月・祝）

10:30～16:00（随時）

いずれも申し込み不要（観覧料が必要です）



〈民俗芸村 同時開催展示のご案内〉

- 民芸館・民芸合掌館 ～11/24 企画展「箆笥の美」
- 売薬資料館 ～R7.1/26 企画展「福神さまの姿」
- 陶芸館 ～11/17 企画展「鉄とやきもの」
- 考古資料館 ～12/1 企画展「打出遺跡と弥生時代の鉄器づくり」
- 蟹牛人記念美術館 ～11/4 館藏品展133「蟹牛人の塑像と色彩の世界」
- 11/9～R7.3/2 館藏品展134「蟹牛人の湯筆」



〔交通のご案内〕

車／JR富山駅から約10分、富山ICから約20分（駐車場無料）

バス／富山地鉄バス 富山駅前②のりばから 新桜谷町行き安養坊または富山市民俗民芸村下車 徒歩5分

富山市民俗資料館

〒930-0881 富山市安養坊56番地の1（富山市民俗民芸村内）

TEL&FAX (076) 433-4109

<https://www.city.toyama.toyama.jp/etc/minzokumingei/>

